

留萌市ってどんなマチ？

留萌市は、北海道北西部に位置するハート型のマチです。水産加工を基幹産業とし、近海で獲れるウニ、ホタテ、タコ、エビなど水産資源にも恵まれています。夕陽輝く日本海に浮かぶ天売・焼尻の島影、利尻富士を望む景観に心を奪われます。豊かな自然環境が山海の恵みをもたらします。

留萌の地域ブランド



カズノコ

国内シェア50%を占める留萌の塩敷の子。生産量だけでなく、品質も自慢です。



ルルロツソ

デュラム小麦のような特徴を持つ留萌産の Pasta小麦。生産から加工まで一貫して取り組み、ブランド化が進んでいます。



南るもい米

「全国米・食味分析コンクール」で3年連続金賞を受賞した南るもい地域の安全・安心で美味しい北海道米「ななつぼし」。



KAZUMOちゃん

加工生産日本一のカズノコをモチーフにしたゆるキャラKAZUMOちゃん。関連商品も続々登場！

留萌市



Access
Hokkaido Rumoi City

自動車でのアクセス

札幌—留萌 約2時間 旭川—留萌 約1時間30分

空港からのアクセス

新千歳空港—留萌 … 車で約2時間20分(高速道路利用)
旭川空港—留萌 …………… 車で約2時間

留萌の魅力あれこれ

● イベント・祭り

うまいよ！るもい市、
吞涛まつり、
留萌神社例大祭

● 子育て応援

カズモあかちゃんの駅

● 親子で楽しめる施設

海のふるさと館、市立留萌図書館、
中央公民館・文化センター、風土工房こさえる

● 自然とふれあう

黄金岬、千望台、ゴールデンピーチるもい



「季節の花であふれるマチ」で花き栽培をしながら地域づくりをしませんか。

留萌市では、夏の冷涼な気候を活かし、巧みな技術と優れたセンスで色とりどりの鮮やかな花が栽培されています。

「トルコギキョウ」「デルフィニウム」を中心に、7月から10月下旬の出荷時期には、関東や関西の市場からも高い評価を受けています。また、マチには春の菜の花に始まり、夏のひまわり、さらには、秋のキバナコスモスなど、季節毎に花を愛する市民の目を楽しませます。

ここ留萌で花き栽培をしながら「花」を活かした地域おこしやまちづくりを目指しませんか。



礼受牧場の菜の花



海沿いのキバナコスモス